

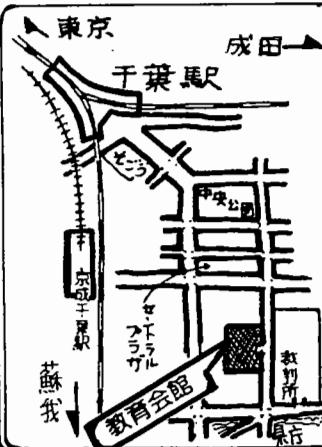
臨調・行革粉碎！ 三里塚ジエット闘争勝利！

全効で

11・10

国 鉄 労 動 者 集 会

会場地図



「分割・民営化」、10万人首切り反対！
 「60・3」大合理化阻止！
 内容
 決意表明——各地方の国鉄労働者
 基調報告——動労千葉
 連帯のあいさつ

中 「60・3ダイ改」の裏切り路線をしく 動労「本部」革マルを追放・一掃しよう

日
動労千葉

84. 11. 9
No. 1788

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五(六)・(公衆)〇四七二(22)七二〇七

十万人首切り、「分割・民営化」にむけた、すさまじい攻撃が吹き荒れている。

とりわけ、動労「本部」革マルが当局と一緒に、その先兵となつて国鉄労働運動解体にのり出している時、動労千葉を先頭とした「三里塚を闘う労働運動」の全国的な飛躍的創造により、動労「本部」革マルの追放・一掃と、当面する「60・3ダイ改」を中心とする首切り攻撃をはね返していかなければならない。

そのためにも、「11・10国鉄労働者集会」の圧倒的成功をかちとろうではないか。

前号にひきづき、動労「本部」革マルの裏切りについて暴露・弾罪していくこととする。

「60・3提案を変更してはならない」と主張する動労「本部」革マル

次に、高崎地本委員長・革マル五味の発言を紹介しよう。

「東京や長野局に仕事をとられないよう効率化を高めよう」（高崎・五味）

国鉄労働者の首を切る「三本柱」に屈服し、全面的に受け入れた動労「本部」革マルは、自らの大裏切りを正当化し、さらに当局、マスコミ一体となつて「雇用安定協約を破棄された国労、動労千葉の組合員は指名解雇される」なるキャンペーングによる組織攻撃を開始している。

こうした一連の事態は、「三本柱」にひきつづき、二五〇〇〇人の要員合理化攻撃である「60・3ダイ改」についても、率先して裏切りに走ることは明らかだ。

そのことを示す具体的な事実について紹介する。新幹線地本大井支部情報『おゝい』（9・10付）は、新幹線地本大会報告を載せているが、そこで「60・3ダイ改」にむけた執行部答弁として次のように述べている。

国鉄最後の合理化として政府・監理委員会からの攻撃としてある。提案を地方局で変更になると即、分割・民営化の材料になるのは明らかだ。したがって提案の変更はむずかしいと考へる。

すなわち、「60・3ダイ改反対で闘つたりしたら分割・民営化を狙う当局の思うツボだから闘うべきではない。当局の提案をそのまま受け入れよう」と主張しているのだ。

高崎における基地問題の現実は風前の灯だ。どれも安泰だという基地はない訳です。同時に効率化が求められてくる訳です。高崎より総括答弁を載せているが、次のように述べている。東京、長野局の方が秀れていくとなれば、業務量が移項することになる。だから「60・3」は動労提言を実現する取り組みをしよう。

つまり、「60・3ダイ改時に、東京や長野局よりもっと骨身を削つて働くかなければならない」と主張しているのである。

動労「本部」革マルは、動労組合員を犠牲にすることはおろか、すべての国鉄労働者を裏切つて生きのびようとしているのだ。

このような反動分子が存在している限り、国鉄労働者の前途は暗い。

「11・10国鉄労働者集会」の成功を突破口に、革マル反動分子に勝利する「三里塚を闘う国鉄労働運動」の飛躍的創造にむけ、奮闘しようではないか。（次号につづく）

全組合員・家族の強固な團結で組織破壊攻撃をよしよ！